

自衛隊のイラク派兵は国際法・憲法9条に違反、 そして憲法前文の「平和的生存権」に違反

イラク派兵差し止め訴訟 全国12か所で提起

イラクに自衛隊が派兵されて丸2年になります。この自衛隊のイラク派兵は憲法違反であると、全国各地で裁判が起きています。北海道、名古屋、東京、大阪など11地域から12の訴訟が起きて、5000人以上の人々が原告になっています。私も名古屋の訴訟に原告として参加しています。3月11日、自衛隊イラク派兵差し止め訴訟の会主催で「戦争をしない国に生きる権利」（平和的生存権）というテーマで学習会が行われました。イラク派兵は国際法違反、憲法9条違反、そして今回は、私たち原告にとっても戦争に加担させられない権利を侵害されており、憲法前文「平和のうちに生存する権利」にも違反していると、口頭弁論で意見陳述した中谷弁護士がわかりやすく説明していただきました。

現在、裁判は4回の口頭弁論が行われ、天木直人さん（前駐レバノン特命全権大使）や長谷川正安さん（名古屋大学名誉教授）等たくさんの方が意見陳述を行い、イラクで起きている事実や自衛隊の派兵は憲法違反である事実そして私たちの平和的生存権が侵害され不利益を被っている事実などが明らかにされてきました。しかし、被告国側はこれらの事実を黙殺し、まともに争う姿勢を見せていません。

徹底した実質審理を求める 署名運動始まる

イラク派兵差し止め訴訟の会では、裁判所に対して、被告国が速やかに事実認否をするよう、「徹底した実質審

理と憲法にそった公正な判決を求める要請署名」を開始しました。

署名用紙は、西濃法律事務所や笹田トヨ子事務所にあります。また、今でもイラク差し止め訴訟の原告を募集しています。詳しくは（Tel 052-781-0165）にお問い合わせを。

守ろう平和憲法
起こそう平和を守る大波を！
西濃憲法集会2005企画に参加を

ようこそ先輩・ 平和課外授業第2弾

昨年に続いて大垣市出身のフォトジャーナリスト久保田弘信さんを迎え、中高生ら若者を中心に「久保田さんが見た世界の子どもの笑顔」をテーマに語り合います

と き：4月16日（土）
午後2時30分～4時
ところ：大垣駅アピオ6階

（エレベーターで6Fまで）



「若者たちに 何が起きているのか」

様々な少年事件がおきていますが、その背景にある青少年が生きる文化世界を私たちは知っているだろうか？80年代からは家庭と学校に加えて消費文化の三つの世界を歩き来しながら成長してきた今の若者。「若者たちに何が起きているのか」の著者である中西新太郎氏（横浜市立大学）を迎え、消費文化、情報社会・・・多様化の中に潜む抑圧・・・その狭間で生きる現代の若者たちとその文化に迫ります。

と き：4月30日（土）午後2時～4時
ところ：大垣市サイトピアセンター
（文化会館3F第4 会議室）

「平和・人権・民主主義を考える」 西濃憲法集会2005 5月3日憲法記念日

と き：午後1時30分会場
ところ：大垣市情報工房スィンクホール

第1部「憲法を実現した人びと」 ～平和をつくる国 コスタリカ～

お話は、日本でたった一人のコスタリカ研究家足立力也さん。あの映画「軍隊を捨てた国」のアシスタントプロデューサーをつとめた方です。

第2部 9map キャンペーン in 大垣

300人のレコーディングの再現、「SMILE」を大合唱します。聴覚障害の方と共有可能なサインダンス（手話をもとにしたダンス）もできました。参加者みんなでいっしょに9条の理念を歌い、そしてサインダンスで感じましょう。